

中規模開発事業土地利用方針届出書

令和7年11月 6日

(宛先) 鎌倉市長



住所 相模原市緑区橋本 3-11-8

事業者 氏名 株式会社イーカム 代表取締役 角田満 印

電話 042-773-5445

住所 相模原市南区麻溝台 1-3-11 ルミエール北里 302

代理人 氏名 株式会社瑠建設土木 黒羽 繁 印

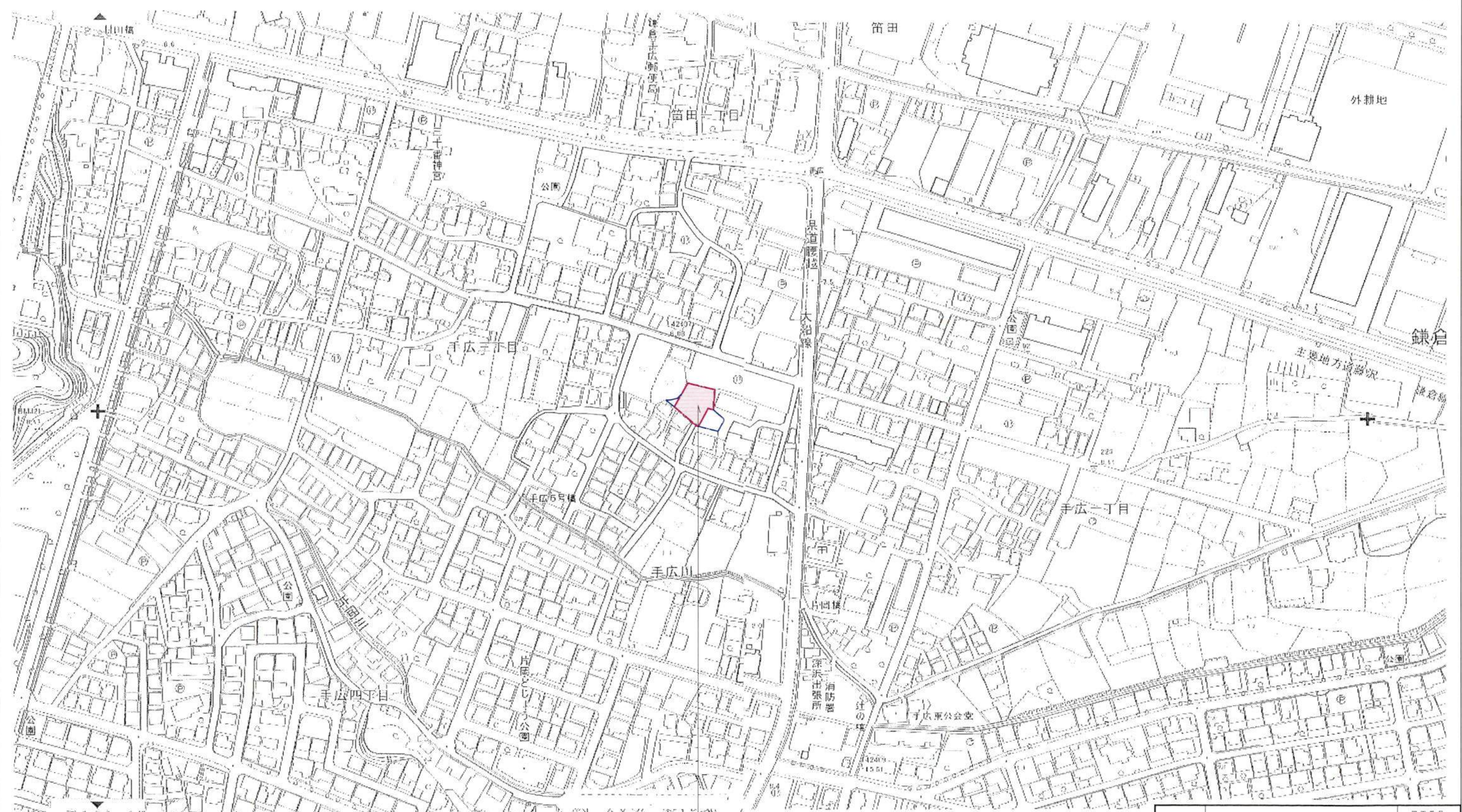
電話 090-1886-6684

(法人その他の団体にあつては、その主たる事務所の所在地、名称及び代表者氏名を記入してください。)

鎌倉市まちづくり条例第36条の規定により、次のとおり中規模開発事業の土地利用の方針書を届け出ます。

事業 区 域 の 状 況	事業の目的	■ 区画の分割	用途 区画数	■ 一戸建ての住宅用宅地 (2 区画)			
		□ 共同住宅 (ワルム建築物を除く)	棟数		階数		
			戸数		高さ		
		□ その他					
	事業区域	地名地番	鎌倉市 手広三丁目1642番4外2筆の各一部及び1641番2外1筆				
		面積	438.66 m ² □公簿 ■実測				
	土地利用規制	区域区分	■市街化区域		□市街化調整区域		
		宅地造成工事規制区域	■区域内		□区域外		
		風致地区	□ 第 種風致地区		■区域外		
		用途地域	第一種中層住居専用地域 (容積率150%/建蔽率60%)				
保全対象緑地		□区域内 ()		■区域外			
	その他						
適 用 区 分	□ 特定土地利用						
	□ 条例第2条第1項第6号ア						
	□ 開発事業に係る土地の面積が500m ² 以上5,000m ² 未満						
	□ 市街化調整区域又は保全対象緑地を含む500m ² 以上2,000m ² 未満						
	□ 条例第2条第1項第6号イ (500 m ² 未満)						
	□ ワンルーム建築物の建築						
	□ 葬祭場の建築						
	■ 条例第2条第1項第6号ウ (300 m ² 以上 500 m ² 未満)						
	□ 建築物の高さが12mを超えるもの又は階数が4以上のものの建築 (共同住宅・区分1)						
	□ 建築物の高さが15m以上のもの又は階数が5以上のものの建築 (共同住宅・区分2)						
□ 建築物の高さが15m以上のもの又は階数が5以上のものの建築 (共同住宅以外・区分1)							
□ 建築物の高さが18mを以上のもの又は階数が6以上のものの建築 (共同住宅以外・区分2)							
□ 特定斜面地における宅地造成及び斜面地建築物の建築 (すべての地域)							
■ 土地に関する区画の分割 (すべての地域)							
□ 土地の切土及び盛土に係る土量の和が2,000m ³ 以上のもの (市街化区域)							
(切土: m ³ 、盛土: m ³ 合計: m ³)							

(注) 裏面に記載した図書を添付してください。

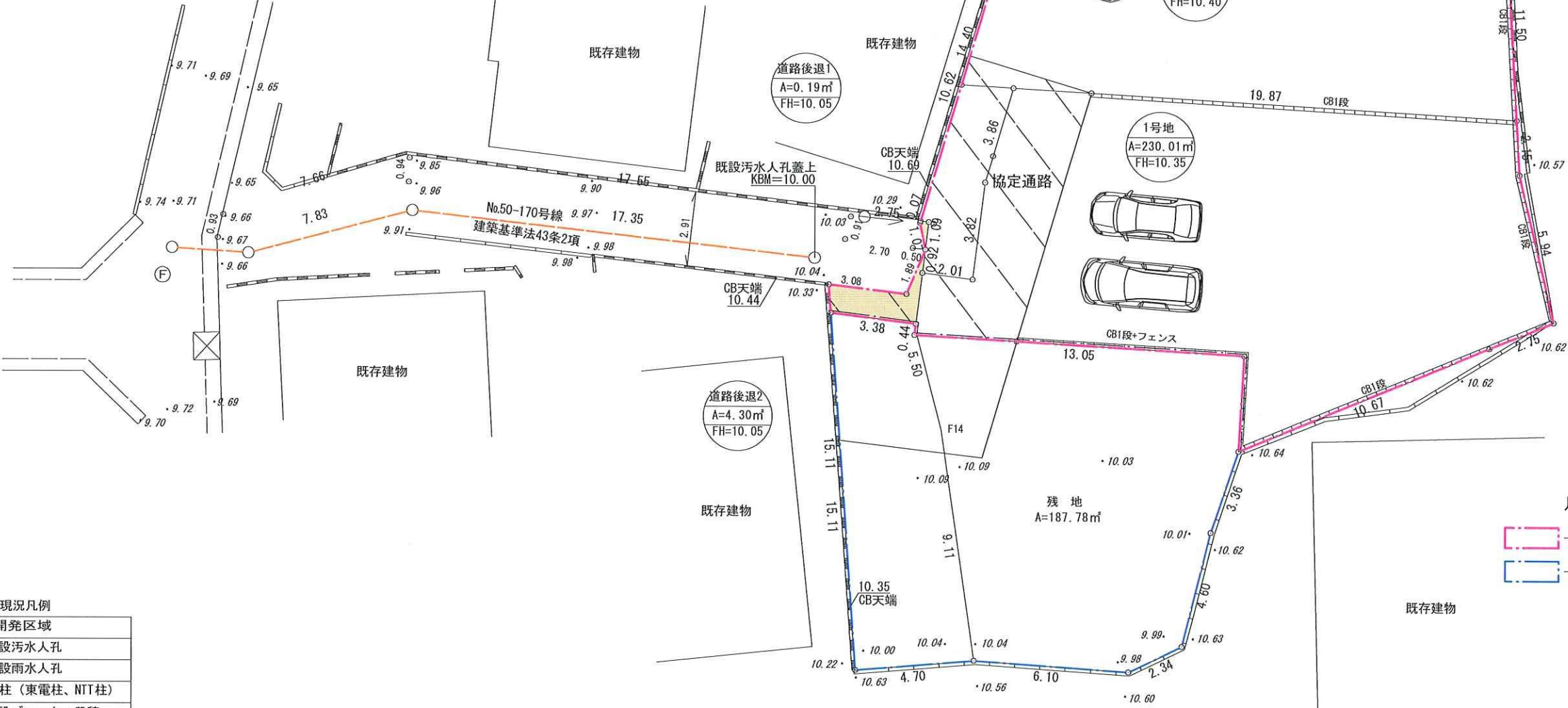


鎌倉市手広三丁目1643番ほか

- 凡 例
- 申請区域
 - 残 地

工事件名	鎌倉市手広三丁目6番計画		図面番号
図面名称	位置図		縮尺 1/200
承認・検図・計画		製図	作成年月日
		黒羽	令和7年 9月25日
株式会社 瑠建設土木			
黒羽 繁 測量士・登録第 (G) 58-3716号			

土 地 利 用 表				
凡 例	用 途	面 積 (㎡)		比 率
番号 面積 計画高	宅 地	1	230.01	434.17
		2	204.16	
	道路後退1	0.19	4.49	1.0%
	道路後退2	4.30		
	申請区域	438.66		100.0%
	残 地	216.50		



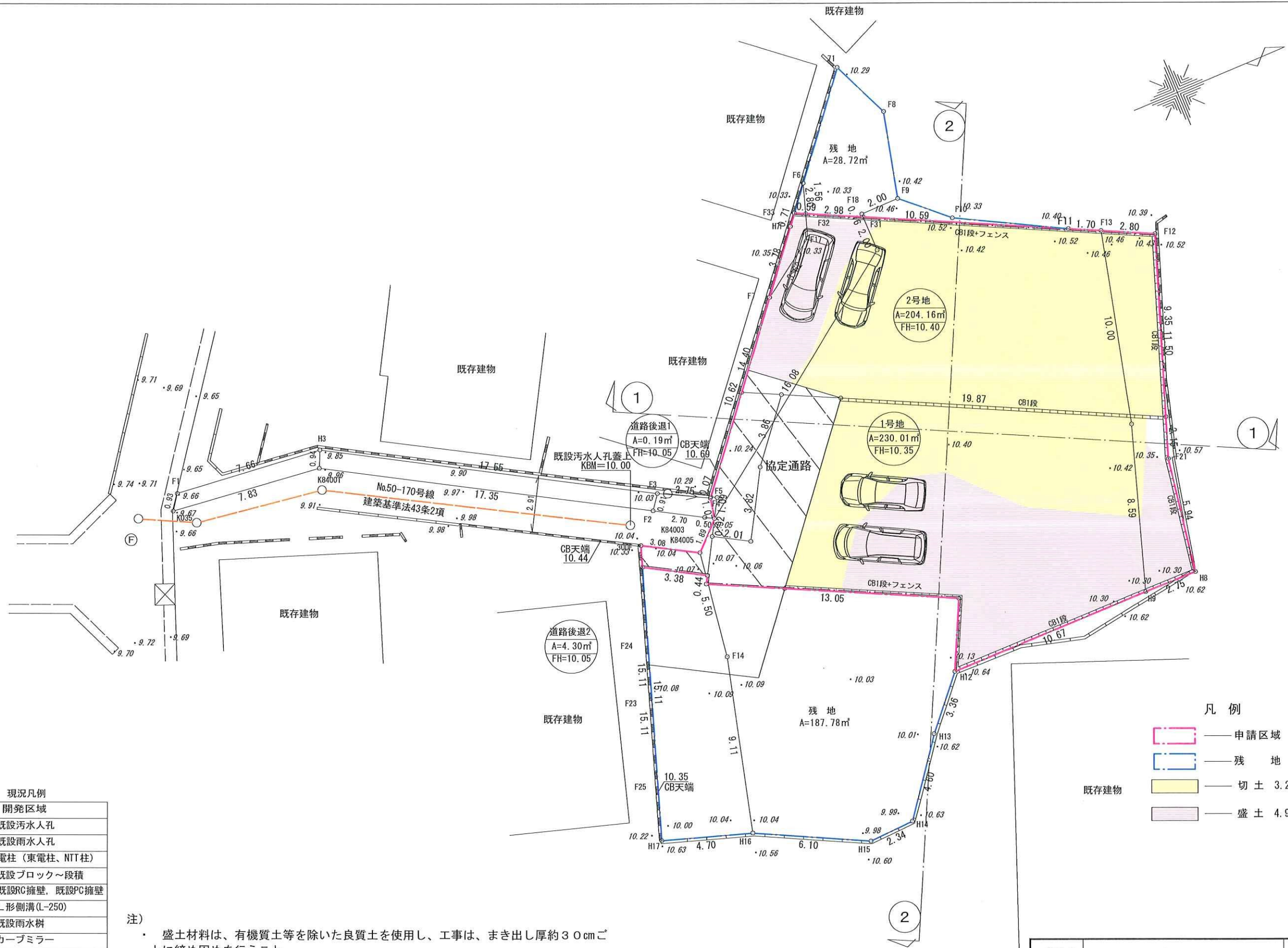
現況凡例	
	開発区域
	既設汚水人孔
	既設雨水人孔
	電柱（東電柱、NTT柱）
	既設ブロック～段積
	既設RC擁壁、既設PC擁壁
	L形側溝(L-250)
	既設雨水樹
	カーブミラー
	消火栓
	制水弁 止水栓 仕切弁

凡 例	
	申請区域
	残 地

工 事 件 名	鎌倉市手広三丁目6番計画	図面番号
図面名称	土地利用方針図	縮 尺 1/200
承認・検図・計画		製 図 作 成 年 月 日
		黒 羽 令和7年10月13日
株式会社 瑠建設土木 黒羽 繁 測量士・登録第(S)58-3716号		

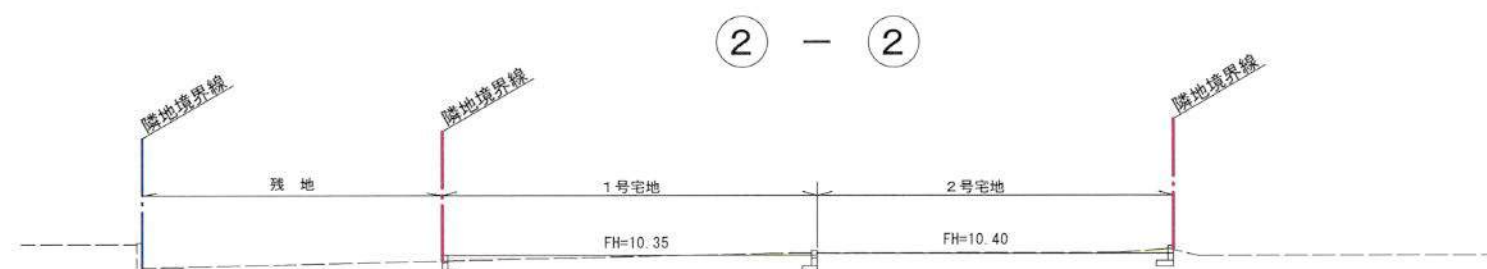
現況凡例	
	開発区域
	既設汚水人孔
	既設雨水人孔
	電柱（東電柱、NTT柱）
	既設ブロック～段積
	既設RC擁壁、既設PC擁壁
	L形側溝（L=250）
	既設雨水樹
	カーブミラー
	消火栓
	制水弁 止水栓 仕切弁

- 注）
- ・ 盛土材料は、有機質土等を除いた良質土を使用し、工事は、まき出し厚約30cmごと
 - ・ 地盤が傾斜（勾配1：4以上）している土地に盛土する場合は、旧地盤について段切りを行うこと。
 - ・ 盛土を行う斜面の勾配は、30度以下とする。斜面はわら芝等にて保護する。
 - ・ 切土を行う斜面の勾配は、45度以下とする。斜面はわら芝等にて保護する。

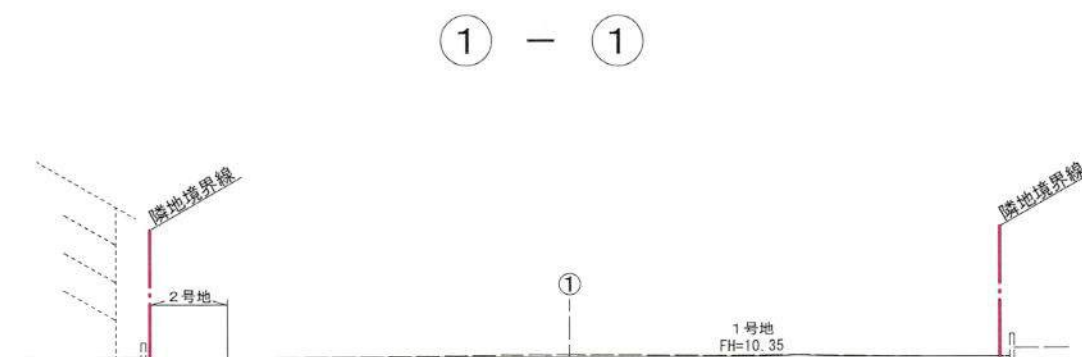


凡例	
	申請区域
	残地
	切土 3.23m3
	盛土 4.95m3

工事件名	鎌倉市手広三丁目6番計画		図面番号
図面名称	造成計画平面図		縮尺 1/200
承認・検図・計画		製図	作成年月日
株式会社 環建設土木		黒羽	令和7年10月13日
黒羽 繁 測量士・登録第 (S) 58-3716号			



DL=7.00



DL=5.00

注)

- 盛土材料は、有機質土等を除いた良質土を使用し、工事は、まき出し厚約30cmごとに締め固めを行うこと。
- 地盤が傾斜（勾配1：4以上）している土地に盛土する場合は、旧地盤について段切りを行うこと。
- 盛土を行う斜面の勾配は、30度以下とする。斜面はわら芝等にて保護する。
- 切土を行う斜面の勾配は、45度以下とする。斜面はわら芝等にて保護する。

凡 例	
—	申請区域
—	残 地
■	切 土
■	盛 土

工 事 件 名	鎌倉市手広三丁目6番計画	図 面 番 号	
図 面 名 称	造 成 計 画 断 面 図	縮 尺	1/200
承認・検図・計画		製 図	作 成 年 月 日
		黒 羽	令和7年10月13日
クロハ設計事務所			
黒羽 繁 測量士・登録第(S)58-3716号			